

(メッセージ)

いのちまもる10・20国民集会にお集まりの皆さんに、心から連帯のメッセージをおくります。

「いつでも、どこでも、だれでも」安心してかかれる、医療・介護の実現は国民的課題です。東日本大震災の痛苦の経験からも、今こそ、抜本的に予算を拡充し、地域の医療・介護の体制を立て直さなければなりません。

ところが政府は、被災者の生活と生業の再建を支援する責任を十分に果たさず、さらに消費税増税とセットで社会保障をいっそう切り下げ、TPPへの参加をおしすすめようとしています。

こうした国民のくらしと医療・介護の破壊を許さず、運動を広げ、いのちをまもる政治へ転換しようではありませんか。

私も力をあわせて奮闘する決意です。ともに頑張りましょう。

日本共産党 衆議院議員 こくた恵二